

開館20周年記念特別展 講演会

東山焼と姫路のやきもの

講師 山本和人

江戸時代後期に姫路市で操業を開始した東山焼や明治時代に設立され、主に輸出用の色絵を焼造した永世舎についてお話しいただきます。

日時

5月17日 [土]

13時30分～15時（開場は13時）

講師

山本和人氏

（元姫路市書写の里・美術工芸館学芸員）

会場

当館研修棟1階 セミナー室

定員

110名（事前申込制）

参加費

無料

※ただし、本展の観覧券（半券可）が必要です。

※ 詳細は裏面をご覧ください。



永世舎（色絵瓜図花瓶）
明治時代前期～中期（19世紀）
兵庫陶芸美術館

東山焼と Tōzan Ware and
Himeji Pottery
姫路のやきもの



土と語る、森の中の美術館
兵庫陶芸美術館
The Museum of Ceramic Art, Hyogo

